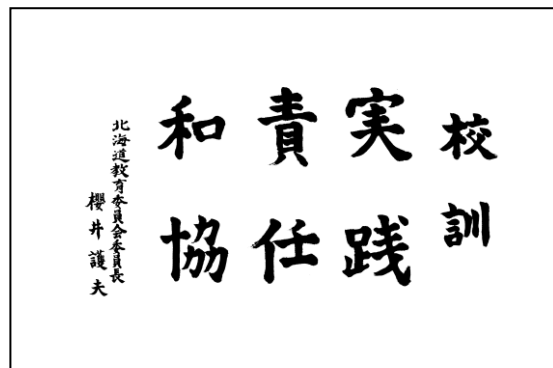


校訓・校歌・校旗

1 校訓

自己の考えに基づき行動し、実践できる人間であることが必要であるとともに、自分の言動への責任を意識することが大切である。また、人間は、共に社会生活を営む人達に対する思いやりの気持ちを持ち、協力しあえることが大切である。



2 校歌

北海道札幌白陵高等学校 校歌
作詞 内田 政明
作曲 田川 昭

手稲山 遠くのぞみて
緑豊かな 北の地に
心を開き 希望を語る
若き力 はつらつと
集い学ばん
札幌白陵

先人の 拓きし沃野
風雪耐える 北の地に
個性を磨き 明日を創る
強き意志（こころ） たくましく
築き奮わん
札幌白陵

石狩川（いしかり）の 久遠の流れ
若草萌える 北の地に
大空仰ぎ 理想を描く
双つの翼 伸びやかに
翔き 進まん
札幌白陵

3 校旗

校名の由来

白石区にある学校ということで、白石区の「白」に、この字の持つ「清潔さ」「広大な北海道」「無限の可能性」をイメージし、それに「陵」の字の「高く伸びていく」イメージを加えて「白陵」とした。

校章の由来

全体の形は、雄大な北海道と大地へ力強く羽ばたく若人の翼をデザインした。3つの菱形を中心に伸びる3本の線が作る形は、「実践・責任・和協」を校訓として、大地にしっかりと根をおろし、自ら進んで困難を乗り越え、未来に向かって躍進する若人の姿を表す。

（デザイン 山本 美里 氏）

